

# 令和3年労働災害発生状況

(1月1日から9月末日の間の報告件数)

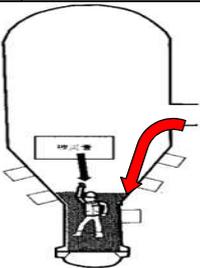
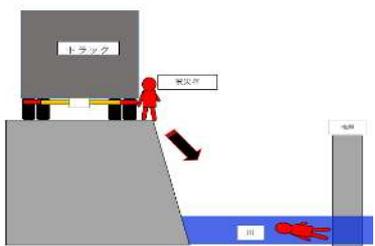
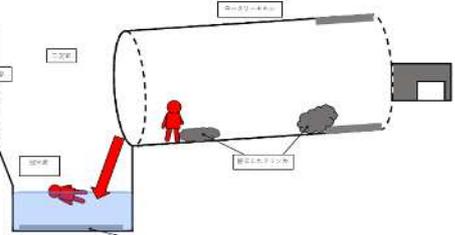
いわき労働基準監督署

業種別	年別	令和2年		令和1年		対前年比	
		死亡	死傷者	死亡	死傷者	増減数	増減率
<b>全産業合計</b>		<b>2</b>	<b>298</b>	<b>3</b>	<b>258</b>	<b>40</b>	<b>15.5%</b>
01 製造業小計		0	76	1	70	6	8.6%
食料品製造業		0	9	0	13	-4	-30.8%
繊維工業業		0	0	0	0	0	±0.0%
繊維製品製造業		0	1	0	1	0	0.0%
木材・木製品製造業		0	6	0	7	-1	-14.3%
家具・装備品製造業		0	1	0	1	0	0.0%
パルプ・紙・加工品製造業		0	1	0	0	1	+ %
印刷製本業		0	0	0	0	0	±0.0%
化学工業業		0	22	0	6	16	266.7%
窯業・土石製品製造業		0	4	1	6	-2	-33.3%
鉄鋼業		0	2	0	2	0	0.0%
非鉄金属製造業		0	4	0	1	3	300.0%
金属製品製造業		0	11	0	11	0	0.0%
一般機械器具製造業		0	4	0	4	0	0.0%
電気機械器具製造業		0	5	0	2	3	150.0%
輸送用機械器具製造業		0	4	0	5	-1	-20.0%
電気・ガス・水道業		0	0	0	0	0	±0.0%
その他の製造業		0	2	0	11	-9	-81.8%
02 鉱業小計		0	0	0	1	-1	-100.0%
03 建設業小計		2	33	2	42	-9	-21.4%
土木工事業		0	11	1	10	1	10.0%
建築工事業		1	15	0	19	-4	-21.1%
その他の建設業		1	7	1	13	-6	-46.2%
04 運輸交通業小計		0	33	0	33	0	0.0%
鉄道・軌道・水運・航空業		0	1	0	0	1	+ %
道路旅客運送業		0	2	0	3	-1	-33.3%
道路貨物運送業		0	30	0	30	0	0.0%
上記以外の運輸交通業		0	0	0	0	0	±0.0%
05 貨物取扱業		0	5	0	3	2	66.7%
06 農林業		0	8	0	3	5	166.7%
07 畜産・水産業		0	0	0	0	0	±0.0%
上記以外の第三次産業小計		0	143	0	106	37	34.9%
08 商業		0	47	0	36	11	30.6%
08 商業のうち、小売業		0	33	0	26	7	26.9%
09 金融広告業		0	1	0	1	0	0.0%
10 映画・演劇業		0	0	0	1	-1	-100.0%
11 通信業		0	4	0	7	-3	-42.9%
12 教育・研究業		0	2	0	3	-1	-33.3%
13 保健衛生業		0	38	0	29	9	31.0%
13 保健衛生業のうち、社会福祉施設		0	21	0	26	-5	-19.2%
14 接客娯楽業		0	19	0	15	4	26.7%
14 接客娯楽業のうち、飲食店		0	6	0	3	3	100.0%
15 清掃・と畜業		0	20	0	10	10	100.0%
16 官公署		0	0	0	0	0	±0.0%
17 その他の事業		0	12	0	4	8	200.0%

上記のうち下記の作業・工事、「事故の型」	令和2年		令和1年		対前年比	
	死亡	死傷者	死亡	死傷者	増減数	増減率
東日本大震災の復旧・復興工事	0	0	0	0	0	±0.0%
除染作業中	0	0	0	0	0	±0.0%
除染以外の復旧・復興工事	0	0	0	0	0	±0.0%
全産業のうち「転倒」災害	0	63	0	46	17	37.0%
全産業のうち「交通事故(道路)」災害	0	14	0	13	1	7.7%

本統計は、休業4日以上労働者死傷病報告による。

## 令和3年 死亡等労働災害発生状況

発生年月	業種	被災者	災害発生状況
令和2年12月	建設業	50歳代男性	<p>ホッパー下部に堆積している微粉炭をバキュームホースで吸い出す作業中、被災者はマンホールから縄梯子を使用してホッパー内部に下りたところ、微粉炭に頭まで埋没した。</p> 
令和2年12月	運送業	60歳代男性	<p>深夜2時ごろ、新潟県内の県道を走行中、運行経路を間違ひ、袋小路に侵入したため車両を後退させたところ、後部がガードレールに接触した。状況を確認するため車両から降りた際に、道路脇を流れる川に転落した。</p> 
令和3年1月	建設業	40歳代男性	<p>キルン内部に付着したクリンカの除去作業において、除去したクリンカのガラをロータリーキルン端部へ運搬する作業を行っていた被災者が、ロータリーキルンエンド側にある約3m下のプールにキルンエンドから墜落した。</p> 
令和3年5月	製造業	30歳代男性	<p>亜鉛粉末製造工場において、粉末製品の包装作業を開始するため、亜鉛末の分級プラントの起動を開始した。搬送装置のスイッチを順番に入れ、動力ファンのスイッチを入れたところ機械設備が粉じん爆発を起こし、複数の労働者が火傷など被災した。</p>  <p style="text-align: right;">出典：職場の安全サイト</p>
令和3年7月	建設業	60歳代男性	<p>被災者は事業場敷地内で、法面や道路脇の雑草の草刈り作業中、刈り取った草を集めて仮置き場へ運ぶため、トラクター・ショベルのバケットに雑草を載せて、約250メートル先の仮置き場まで運搬途中に路肩からトラクター・ショベルごと約15メートル下の谷底に転落し、つぶれた運転席に挟まれて死亡した。</p>  <p>図の機械はドラグ・ショベルです</p> <p style="text-align: right;">出典：職場の安全サイト</p>